

おわりに

本報告書は、2011年度の一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（JBMIA）技術委員会技術調査小委員会の調査活動をまとめたものです。

本小委員会の活動方針として、昨年度までの1）環境関連技術の調査、2）ソフトウェア技術の調査に加え、2011年度より3）国内外の技術調査を追加しています。これは、伸びゆく新興国の状況やIT業界における欧米の企業が私たちの業界に与える影響がかつてない程大きくなっており、国外も調査範囲とする必要性が増していると認識したためです。

このため、本年の編集方針は基本的には昨年を踏襲した内容になっておりますが、できるだけ国外の情報にも目を向け、例えば、第Ⅲ章 2011年ビジネス機器の技術動向においては、オーストラリア Silverbrook 社の Memjet 技術を用いた製品についての情報などの国外技術動向も報告書に盛り込んでおります。一方、昨年から調査を行っているソリューションビジネスにおきましては、クラウドサービス連携・スマートデバイス連携といった旬なテーマに対して調査を行っております。

本小委員会で主として扱う電子写真技術やインクジェット技術は、成熟産業であるために技術的に新しいものが出にくく、講演会や見学会のための素材を探すことも難しくなっているように感じますが、折しも本年5月よりドイツ デュッセルドルフで開催される Drupa2012では、前回の Drupa2008と同様、印刷・産業分野に対してインクジェット技術がますます台頭してくることに加えて、前回大きな進展のなかった電子写真技術を用いた製品も出展され、電子写真技術も復活するという前情報も伝え聞きます。

このように印刷・産業市場では、高付加価値化、高機能化のために、インクジェット技術や電子写真技術は今でも進化を続けており、さらに新方式の技術が誕生する兆しもあります。来年度も本報告書の中で、このような国内外技術の変化の一端を、さらに充実させた形でお伝えできればと願っております。

最後になりましたが、本報告書の発行に際し、ご講演を頂きました講師の皆様、現地調査にてご説明頂きました皆様、注目技術の執筆者の皆様、ご協力頂きました会員各社、ならびに昨年までよりも少人数のメンバーであるにもかかわらず、また年度末のお忙しい中、編集作業に従事して頂きました委員、事務局の方々に厚く御礼を申し上げます。

2012年 4月

技術委員会 技術調査小委員会
編集長 渡辺 督

禁 無 断 転 載

2011 年度「ビジネス機器関連技術調査報告書」“おわりに”部

発行 2012 年 4 月

一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 (JBMIA)

技術委員会 技術調査小委員会

〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目 25 番 33 号 NP 御成門ビル

電話 03-5472-1101(代表) / FAX 03-5472-2511